視1990党/障%:108害

●特集●

視覚障害者生活訓練指導員養成

視覚障害者リンピッケーションの意義と展望―――川野康徳―――
視覚障害生活訓練専門職員養成課程——坂本洋——3
歩行訓練士養成の歴史と今後の課題――日比野清・芝田裕一――9
全国視覚障害生活訓練実施施設・機関等一覧――小川かほる――18
●コラム主張・随想●
ギブ・アンド・ティク――竹前栄治――28
職場を変わって思うこと――香川邦生――29
●talk to talk●
大川原潔先生と戦後の視覚障害教育・行政
大川原 潔・小林一弘―――33
中華人民共和国の盲教育(下)――百瀬弥生――50
平成2年度における視覚障害者の大学進学状況について
───富田伴七───58
平成2年度における大卒者の就職状況について―――岡村文雄―――62
インフォメーション・コーナー 65

ISSN 0385-7476 **SSK**



岩波(



詩と音声

ス名詩選』

心に響き心を打つ、イギリス詩の調べ

平井正穂

A・J・ピニングトン 制作=NHKサービスセンター 朗読

ギリス詩一〇〇篇の朗読。CD2枚セットに岩波文庫『イギリ発想からこのCDは生まれました。生粋のイギリス人によるイ ,は切り離せない、詩は音読されてこそ詩なのだという の特装版(B5判変型・2色刷)が付されています。



水之江有

東京都千代田区-〒101-02



ることでしょう。

美装本2冊(四六判)+002枚

函入

定価八八〇〇円

和歌・

俳句篇】.....

·朗読 ·朗読

松本幸四郎・平井澄

【近・現代詩篇】

CDのみの分売は定価各三〇〇〇円

■本2冊〈分売〉四六判 各三00頁定価各一四〇〇円

|| 岸田今日子・橋

功

を精選しました。日本の詩歌の歴史一 でみると 初めての試 万葉集から現代詩まで、 みです。 日本語の豊かな音楽性や表現の可能性にあらためて驚かれ 四人の優れた読み手の 朗 唱して美しく意味のは

大 岡 信·谷川俊太郎 (装幀=

安野光雅

代俳詩句



五〇〇年を、

声でたどった日本で っきりとした詩

朗読をきき、

自ら口ずさん



(定価は税込みです) (カセット専用テレホンサービス 03-222-5428)

点字陶器を製作



作者 三筒枝子さん

愛知県尾張旭市城山町在住。

10年程前から陶磁器作りを手がけ、職業訓練校で、製造科、デザイン科をそれぞれ卒業。

8年前に尾張旭市の行った点訳講習会に参加。点字の存在を認識 し、感銘を受ける。点字の指導をしてくれた講師(八田淳氏)に贈 るため点字陶器を製作。その後、幾度か研究と改良を加え、作品展 などにも出品。若干数瀬戸市内の窯元「はづき」で販売。

東京光の家創立70周年記念式典 (5月10日 於:東京都日野市)



あいさつする田中理事長



富士点訳介助事業決定式



(1990年5月10日)



聖明·朝日奨学金 貸与式

(1990年6月2日)

第3回 専門点訳実践養成講座 始まる



(1990年5月25日

於:盲学生情報センター)

立ち読み版はここまでとなっております。

続きをお読みになりたい場合には 社会福祉法人 視覚障害者支援総合センター までお問い合わせください。

編集後記

本号の talk to talk は今春、筑波大学を退官された大川原潔先生にこれまでのお仕事をふりかえっていただきました。先生には昨年、本誌において「弱視教育発展のあゆみ」を4回にわたり執筆いただいています。お話を伺っていると、盲学校で8年ほど教育を受けた私には、養護訓練の導入、職業教育のひとつとして始められた調律・園芸、リハ科の設置、弱視教育のひとつとして予算化されたゼロックスなど、思いあたるところがあります。改めて多くの業績に驚きました。今後もいっそうのご活躍をお祈りしたいと思います。

今年は日本点字制定 100 周年、各地でいろいろな催しが企画されているようですが、本誌も次号から元筑波大学附属盲学校教諭下田知江さんの執筆による「写真で見る点字 100 年史」を連載します。点字にまつわる貴重な資料が紹介されることと思います。どうぞご期待ください。

(立花明彦)

視覚障害

1990年7月 No. 108

年間購読料

3,300円 (送料とも)

発行日 1990年7月1日

編集人 (連絡先)

日本盲人福祉研究会

〒 166 東京都杉並区成田東 5 丁目36番 15号

電話 (03) 220-1421

振替口座 東京 6-16103

発行人 身体障害者団体定期刊行物協会

〒157 東京都世田谷区砧6-26-21

印刷所 合同印刷株式会社

〒130 東京都墨田区業平2-9-13 電話(624)6111(代表)

協賛団体 日本点字図書館